



**ビーチコーフボール
競技規則
例外および推奨事項
日本語版**

2026

Valid as of 1st July 2026
Adopted by the
International Korfball Federation
(IKF)

The contents in this document are the
Official Rules of Beach Korfball
- Exceptions and Recommendations
for Competition Regulations
created by

IKF | Playing Rules Committee

IKF | International Korfball Federation
Orteliuslaan 1041
3528 BE Utrecht,
The Netherlands
office@ikf.org
Phone +31 30 307 7899

Every reproduction should identify
the author and propriety

May 2026,
All Rights Reserved



序論 (INTRODUCTION)

ビーチコーフボール競技規則は、成人の試合、とりわけIKFトーナメントおよび国際親善試合で使用される通常の規則である。ただし、特定の規則は、異なる競技会や地域の事情に合わせて調整される場合がある。

本書には、競技会規程 (Competition Regulations、以下「CR」) によりビーチコーフボールの主規則の要件を変更または調整できる例外および推奨事項がすべて掲載されている。

本書に掲載された例外および推奨事項以外の規則逸脱をコーフボール競技会で使用することは認められない。ただし、IKF競技規則委員会に公式に申請し承認された実験はこの限りでない。

1 競技場 (FIELD)

1.2 競技場 (Field of play)

CRは異なる寸法を認めることができる。ただし、縦横比は常に2:1でなければならない。

1.7 ボーダーエリア (Border area)

トップレベルでは、CRにより少なくとも2mのボーダーエリアを定めることが推奨される。

2 用具 (MATERIAL)

2.1 ポスト (Posts)

CRは、若年層の試合などにおいて、他の素材で作られたポスト、またはコーフ上端が地面から3.50m未満となる短いポストを規定または許可することができる。

2.2 コーフ (Korfs)

CRは以下を認めることができる：

- 赤色が背景と十分に対比しない場合、別の承認された色を使用すること。
 - IKFコーフ規程に適合する限り、コーフに広告を表示すること。
 - ユースまたはレクリエーション競技会などで、他のコーフを使用すること。
-

3 備品 (EQUIPMENT)

3.1 ジュリーテーブル (Jury table)

CRは、ジュリーテーブルなしで試合を行うことを認めることができる。

3.2 タイムクロック (Time clock)

CRは、タイムクロックなしで試合を行うことを認めることができる。

3.3 スコアボード (Scoreboard)

CRは、スコアボードなしで試合を行うことを認めることができる。

3.4 ショットクロック (Shot clock)

CRは、ショットクロックなしで試合を行うことを認めることができる。

注記 原文では本項の見出しが "Shot clock" である一方、本文は "without time clock" と記載されている。見出しおよび4.10との整合から、本訳では「ショットクロックなし」とした。

4 関係者 (PERSONS)

4.1 選手 (Players)

CRは、番号のないユニフォームを認めることができる。

4.2 交代選手 (Substitute players)

CRは、異なる交代選手数を規定することができる。

4.5 レフェリー (Referee)

CRがジュリーなしの試合を認める場合、ジュリーのすべての任務はレフェリーの責任となる。

CRがタイムキーパーなしの試合を認める場合、レフェリーが試合時間を管理し、各ピリオドの終了を笛で示す。

CRがスコアキーパーなしの試合を認める場合、レフェリーがスコアおよび試合結果を管理する。

4.6 第3レフェリー (Third Referee)

CRは、第3レフェリーなしで試合を行うことを認めることができる。

CRがタイムキーパーなしの試合を認める場合、第3レフェリーに試合時間の管理補助を求めることができる。

CRがスコアキーパーなしの試合を認める場合、第3レフェリーにスコアおよび試合結果の管理補助を求めることができる。

CRは、レフェリーとアシスタントレフェリーの間で、旗以外の追加の通信手段（例：マイクおよびイヤープース、旗に組み込まれたブザーシステム等）の使用を規定することができる。

注記 原文では本項内に "assistant referee" という語が残っている。2026年版本則では「第3レフェリー (Third Referee)」が導入されているため、実運用では大会規程および本則4.6との整合を確認すること。

4.7 ジュリー (Jury)

CRは、ジュリーなしで試合を行うことを認めることができる。その場合、ジュリーのすべての任務はレフェリーの責任となる。

4.8 タイムキーパー (Timekeeper)

CRは、タイムキーパーなしで試合を行うことを認めることができる。その場合、試合時間の管理はレフェリーの責任となる。

CRは、タイムキーパーとスコアキーパーを兼任させることを認めることができる。

4.9 スコアキーパー (Scorekeeper)

CRは、スコアキーパーなしで試合を行うことを認めることができる。

CRは、スコアキーパーとタイムキーパーを兼任させることを認めることができる。

4.10 ショットクロックオペレーター (Shot clock operator)

CRは、ショットクロックオペレーターなしで試合を行うことを認めることができる。

チームに所属するその他の者

CRは、コーチに加えてチームに所属するその他の者がチームエリアにいることを認めることができる。

CRは、カードを受けた者がチームエリアに留まることを認めるかどうか、認めない場合は試合中どこに位置することができるかを定めることができる。

5 試合 (THE GAME)

5.1 チーム (Teams)

CRは、スターティングチームを事前に報告しなくてもよいことを認めることができる。

5.2 試合時間 (Playing time)

CRは、異なる試合時間および休憩時間を規定することができる。

5.5 試合の開始 (Start of the game)

CRは、ホームチームが試合の前半にボールを持って開始し、トスを不要とすることを定めることができる。

5.6 得点 (Goals)

CRは、通常の試合時間終了後に両チームが同点で試合を終えることができると規定することができる。

7 罰則・カード (SANCTIONS & DISCIPLINARY)

7.5 カード (Disciplinary)

CRは、カードを提示できる不正行為の発生について、レフェリーの管轄権が開始および終了する時点を異なるものとして規定することができる。

この期間外の不正行為についても、CRに従い、適切な機関へ報告することができる。

CRは、試合に参加する選手が一定の年齢制限未満である場合に、選手への公式警告または退場処分に際して、イエローカードおよびレッドカードを使用しないことを規定または許可することができる。